

つやま産業塾「経営能力開発講座」

つやま産業塾は、人口減少が進展する中においても活力ある地域経済を維持するために、新しい時代に適応した技術革新の導入や経営戦略に対応できる人材の育成を目的としています。

塾生募集要項

【受講資格】以下の条件を全て満たす方

- 農商工業等の経営者、後継者、管理者（候補者を含む）またはそれに準ずる方
- 令和３年４月１日現在で満５０歳以下の方
- 過去の「経営能力開発講座」の受講回数が３回未満の方

【受講料金】1万円(全8回)(津山市外に在住かつ津山市外に在勤する方は2万円)

【定 員】 20 名程度

【会 場】アルネ・津山 4 階 地域交流センター（津山市新魚町17）他

【時 間】 毎回、18:00～20:30に開催します。

【申込方法】 下記受講申込書に必要事項を記入の上、ファックス又は e-mail によりお申し込みください。

【申込期限】 令和3年6月4日（金）

受講申込書

（ふりがな） 氏 名		性 別	
住 所	〒 ー		
生年月日			
電話番号			
携帯電話			
ファックス			
E-mail	パソコン用のアドレスをご記入ください @		
勤務先名			
勤務先所在地	〒 ー		
業 種		役 職	
勤務先電話番号			

お申込み・お問合せ先

津山市人づくり事業運営委員会事務局 担当：杉山、杉井
〒708-0004 津山市山北 663 津山市役所東庁舎 1 階（津山市みらい産業課内）
Tel.0868-24-0740 Fax.0868-24-0881
e-mail:info@tsuyama-biz.jp



<https://www.tsuyama-biz.jp>

つやま産業塾

第25期生募集

社会やビジネスの複雑性が増し、予測不能で変化の激しい時代を迎えるなか、みずから考え、

行動し、事業を創発していく力が個人に求められています。

本プログラムではマインドセットの変容を促したうえで、

「事業構想力」や「価値創出力」を磨いていきます。

津山市人づくり事業運営委員会

DAY 01 開講式

2021 6/18 fri 18:00~20:30

プログラムファシリテーターの安川氏より、本塾の目的や内容紹介を説明するとともに、受講するにあたってのマインドセットや意識づけを行います。また受講者同士の自己紹介などを通じてチームビルディングを促しながら、学習する組織としての形成を図っていきます。

講師 安川 幸男 氏

合同会社 イキナセカイ 代表
神戸大学 客員教授



東京生まれ、東京育ち。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へ1ターン移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、ベンチャー型事業承継、地域創生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げる。神戸大学客員教授就任。

DAY 03 デジタルマーケティングの最前線

2021 7/30 fri 18:00~20:30

自社の商品・サービスの「デジタル化」や、e コマース等でダイレクトに事業を展開するために最低限必要な知識と、具体的な方法を取得します。成長するデジタルマーケティング市場において、ブランド認知や新規顧客の獲得を目的とした広告プロモーション施策に留まらず、既存顧客との関係構築を目的としたカスタマーエンゲージメント施策まで、LTV（顧客生涯価値）の観点から顧客との関係を継続的に対応していく取組みを統合的に学んでいきます。

講師 竹内 哲也 氏

株式会社アイレップ
執行役員



株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、株式会社コーポレート ディレクション等を経て、2014 年にデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社に入社。SI 会社やコンサルティング会社での経験を踏まえ、「ストラテジー」、「マーケティング」、「テクノロジー」、「オペレーション」の4 つの視点から、広告主のデジタルマーケティングを総合的に支援する業務に取り組む。2018 年よりアイレップも兼務し、グループ全体のソリューション事業を包括的に牽引する。専門分野は事業開発。早稲田大学政経学部卒。

DAY 02 意味のイノベーション

2021 7/9 fri 18:00~20:30

「便利」という機能的価値ではなく、「意味」を見出すというプロセス自体が社会や経済活動に求められています。イノベーションを生み出すための新たな方法論として“意味のイノベーション”という言葉が注目を集めています。「批判性を伴ったアプローチ」や「ユーザーへの共感」ではなく、創り手個人の思いや熟考から始めるプロセスを学び、一人一人が「意味」を考え、創り出す土壌を学んでいきます。

講師 小田 裕和 氏

株式会社 MIMIGURI
Manager/Design Researcher



東京大学大学院 情報学環 特任研究員。千葉工業大学大学院工学研究科博士課程修了。博士(工学)。千葉県出身。新たな価値を創り出すための、意味のイノベーションやデザイン思考といったデザインの方法論や、そのための教育と実践のあり方について研究を行なっている。ミミクリデザインでは、新たな意味をもたらすための商品開発プロジェクトや、主体的に価値創造に取り組む人材の育成プロジェクトを中心にディレクションやファシリテーションを担当している。

DAY 04 感情的知性を磨く・対話学

2021 8/27 fri 18:00~20:30

知識から感情的知性の時代へ。ビジネスの世界でもマインドフルネスやウェルビーイングが注目され、心身や呼吸を整え、内省し、対話を通じて自己の本質的な気づきを得、他者や社会とよりよい関係をつくることが求められています。外的イノベーションを起こすには、内的イノベーションが必要との考えから、「対話学」の第一人者である中村氏を迎え、場づくりを通じた実践的なワークショップを行い「感情的知性」を育みながら、対話による事業創出につなげていきます。

講師 中村 一浩 氏

株式会社 Project Design Office
代表取締役



NAKAMURA Kazuhiro ミスミ、リクルートでの事業創出を経て、独立。人の持つ「身体知」を生かした「場」において、「対話(Dialogue)」を通じた「共創(Co-Creating)」のプロセスを生み出し、人や組織の変容、事業の創出に関わる。現在はこのプロセスの組織、社会、日常への実装に向け、様々な企業や地域と社会実験中。上智大理工学部卒、事業構想大学院 事業構想修士(Master of Project Design)。慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科 博士課程に在籍。著書に「なぜすぐに決まらないリーダーが結果を出し続けるのか」「森と共に、歩む日々」「新人コンサルタントが入社時に叩き込まれる「問題解決」の基礎講座」37.5歳のいま思う、生き方、働き方」など。

DAY 05 スタンフォード流デザインシンキング

2021 9/17 fri 18:00~20:30

米国のデザインコンサルティングファーム IDEO などが体系化した事業開発手法である「デザイン思考」をスタンフォード大学で学び、シリコンバレーでのビジネス経験を活かした「地域づくり」(伝統工芸品のブランディングや地域プロモーション)で数々の実績を残してきた齋藤氏を講師に迎え、ワークショップも取り入れた講義を実施します。「発見」、「磨く」、「発信」というデザイン思考のプロセスを体感しながら、地域課題の解決や持続可能な地域ビジネスの創出を検討し、自社や自部門への応用やフィードバックを目指していきます。

講師 齋藤 潤一 氏

特定非営利活動法人まちづくり GIFT 代表理事
一般財団法人こゆ地域づくり推進機構 代表理事
AGRIST 株式会社 代表取締役
慶應義塾大学大学院 非常勤講師



1979年大阪府生まれ。米国シリコンバレーのITベンチャー企業でサービス・製品開発の責任者として従事。帰国後、2011年の東日本大震災を機に「ソーシャルビジネスで地域課題を解決する」を使命に慶應義塾大学や全国各地の地方自治体と連携して起業家育成に取り組む。

DAY 07 連続起業家が語る事業創出論

2021 11/19 fri 18:00~20:30

アントレプレナーシップ(企業家精神)とは起業家だけが持つマインドではなく、リスクに対して積極的に挑戦し、行動力と構想力を持って事業を創造できる人材のことを指します。本講座では、20に及ぶ事業創出と株式上場を経験してきた連続起業家の佐藤氏を迎え、事業の創り方やイノベーションにつながる「新結合」の考え方、スモールビジネスにおけるバイアウトモデルだけでなく、ビジネスと文化の融合性やブランド構築について実践的に学習していきます。また組織内におけるイントレプレナーの役割、主体性を持って自律的に動ける組織人のマインドセットを形成していきます。

講師 佐藤 正和 氏

株式会社アーテラ代表取締役
株式会社 祇園辻利 (つじりグループ)
ブランド戦略顧問



茶祖 栄西と同じ岡山生まれ。これまで約20分野での創業・事業開発の経験を持つポートフォリオアントレプレナー。ヘルスケアベンチャーのアトラ(東証一部)では常勤役員として戦略及び上場準備を担当し、2016年からは日本茶業界に身を置き、茶業イノベーションに取り組む。宇治茶流通トップ企業との共創により誕生した最高級ブランド「祇園 北川半兵衛」を皮切りに、全国の産地茶による高級ボトルリングティの開発、出廻らしや耕作放棄地茶葉を活用した研究(抗菌・健康)、日本茶業界を代表する「祇園辻利」とは茶道のモダン化・アート化を目指す社会実践、老舗企業のDXなど全方位型価値創造に挑んでいる。

DAY 06 メディアとのリレーションシップを築く～広報 PR 戦略の全体像～

2021 10/15 fri 18:00~20:30

限られた資源(人・予算)のなかで、中小企業が自社や商品サービスの PR、マーケティングやプロモーションなど多岐にわたる業務を持続的に行うことは至難の業です。本講座では訴求対象やテーマを明確にしながら、中小企業における情報発信力の強化、広報 PR・パブリシティを運用していく方法をマスメディアとの関係構築や SNS などの活用などにも触れながら、地域での広報 PR の最適化と新規事業への挑戦に合わせたPR広報のあり方について実践的に学んでいきます。

講師 井上 千絵 氏

株式会社 ハッシン会議代表取締役



1982年生まれ。10年間、民放テレビ局で報道記者や宣伝広報を担当。結婚、出産を機に退職し、2016 年、娘が生後10カ月のときに慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学し修士課程修了。2019年に独立し、全国のスタートアップ企業、新規事業向けの広報PRを担うハッシン会議を設立。

DAY 08 成果発表

2021 12/17 fri 18:00~20:30

今まで学んできたことを総括するとともに、受講者から事業やアクションプランの発表を行い、自己の意志を認識します。またグループで各自発表についての相互理解とさらなるアイデアーションを行い、プログラムのアウトプットを再確認します。

講師 安川 幸男 氏

合同会社 イキナセカイ 代表
神戸大学 客員教授



東京生まれ、東京育ち。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へ1ターン移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、ベンチャー型事業承継、地域創生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げる。神戸大学客員教授就任。